

# 自然環境班

## 中高生

浜田 太雅

黒羽 柚希穂

黒田 悠斗

熊田 怜央

## 大学生

久賀 亮真

桑原 弘智

紺野 貴文

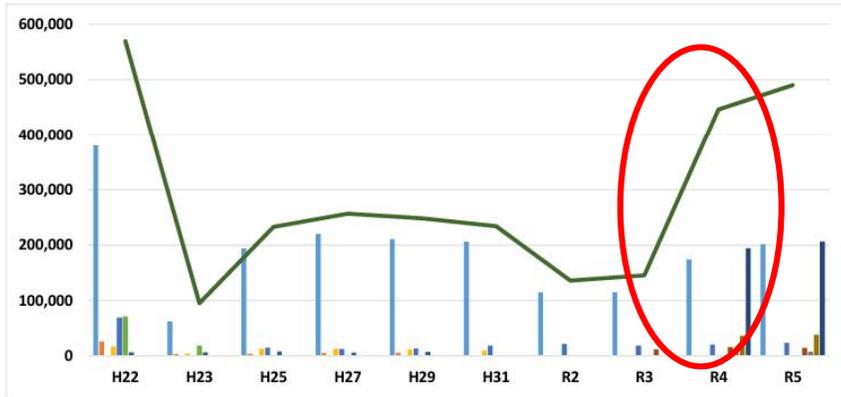
古林 祥



今こそ始めよう、三春革命。  
自然×体験がつくる三春の今とこれから

田村地区の観光客入込動向

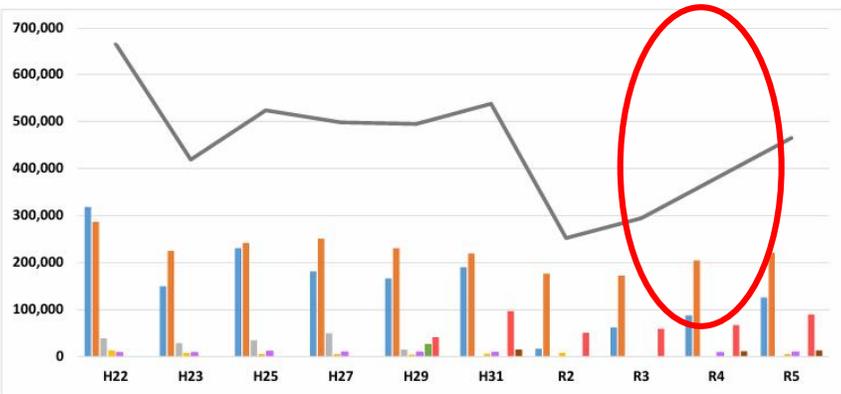
I. 田村市の動向



地点	H22	H23	H25	H27	H29	H31	R2	R3	R4	R5
①／あぶくま洞・入水鍾乳洞	380,053	61,906	193,793	220,086	210,483	205,960	114,631	114,690	174,414	201,552
②／高柴山	26,000	3,190	3,800	4,950	5,860	-	-	-	-	-
③／星の村天文台	16,883	4,355	12,627	12,927	11,354	9,912	-	-	-	-
④／ムシムシランド	69,052	798	14,971	12,124	13,402	18,348	21,428	18,737	20,622	23,227
⑤／仙台平	71,101	18,348	0	519	194	-	-	-	-	-
⑥／鬼の里納涼夏まつり	6,500	6,500	8,000	6,000	7,000	-	-	-	-	-
⑦／グリーンパーク都路	-	-	-	-	-	-	-	11,994	16,009	14,041
⑧／あぶくま洞deぐるマルシェ	-	-	-	-	-	-	-	-	5,500	7,500
⑨／灯籠流しと花火大会	-	-	-	-	-	-	-	-	36,000	38,000
⑩／ふあせるたむら	-	-	-	-	-	-	-	-	194,090	206,335
⑪／パークゴルフ場	-	-	-	-	-	-	-	-	-	13,865
計	569,589	95,097	233,191	256,606	248,293	234,220	136,059	145,421	446,635	490,655

- ・田村市の調査地点による入込総数は、前年比+9.9%の491千人(+44千人)となった。
- ・市内の観光客の約4割を占める「あぶくま洞・入水鍾乳洞」は、新型コロナウイルス感染症から回復しているものの震災前比の53%に水準に減少している。「こどもの国ムシムシランド」も震災前比33.6%の水準に減少している。

II. 三春町の動向



地点	H22	H23	H25	H27	H29	H31	R2	R3	R4	R5
①／三春滝桜	317,754	149,245	230,337	181,003	166,614	190,163	17,236	62,395	87,607	125,760
②／三春の里田園生活館	286,278	224,534	241,560	250,820	230,282	219,496	176,479	172,572	204,788	220,782
③／ハーブ花ガーデン	39,095	28,889	34,841	49,985	15,303	-	-	-	-	-
④／三春だるま市	13,412	8,162	5,600	6,000	4,500	6,100	7,900	800	4,000	5,800
⑤／三春盆踊り大会	9,089	8,280	11,600	10,390	9,600	9,500	-	-	8,800	10,200
⑥／福島さくら遊学舎	-	-	-	-	26,736	-	-	-	-	-
⑦／コミュタン福島	-	-	-	-	41,630	96,825	50,760	58,764	66,926	89,508
⑧／三春秋まつり	-	-	-	-	-	15,600	-	-	11,600	13,200
計	665,628	419,110	523,938	498,198	494,665	537,684	252,375	294,531	383,721	465,250

- ・三春町の調査地点による入込総数は、前年比+21.3%の465千人(+82千人)となった。
- ・「三春滝桜」は、前年比+43.6%(+38千人)と増加しているが、新型コロナウイルス感染症前比の約66%、震災前比の約40%の水準に減少している。
- ・「三春の里田園生活館」は、新型コロナウイルス感染症前比まで回復しているものの、震災前比では77%の水準に減少している。

# 三春町の観光客推移



”街グラフ“ より [街グラフ - 日本全国の人口推移・ふるさと納税・平均年収データ可視化](#)

## 三春町の現状

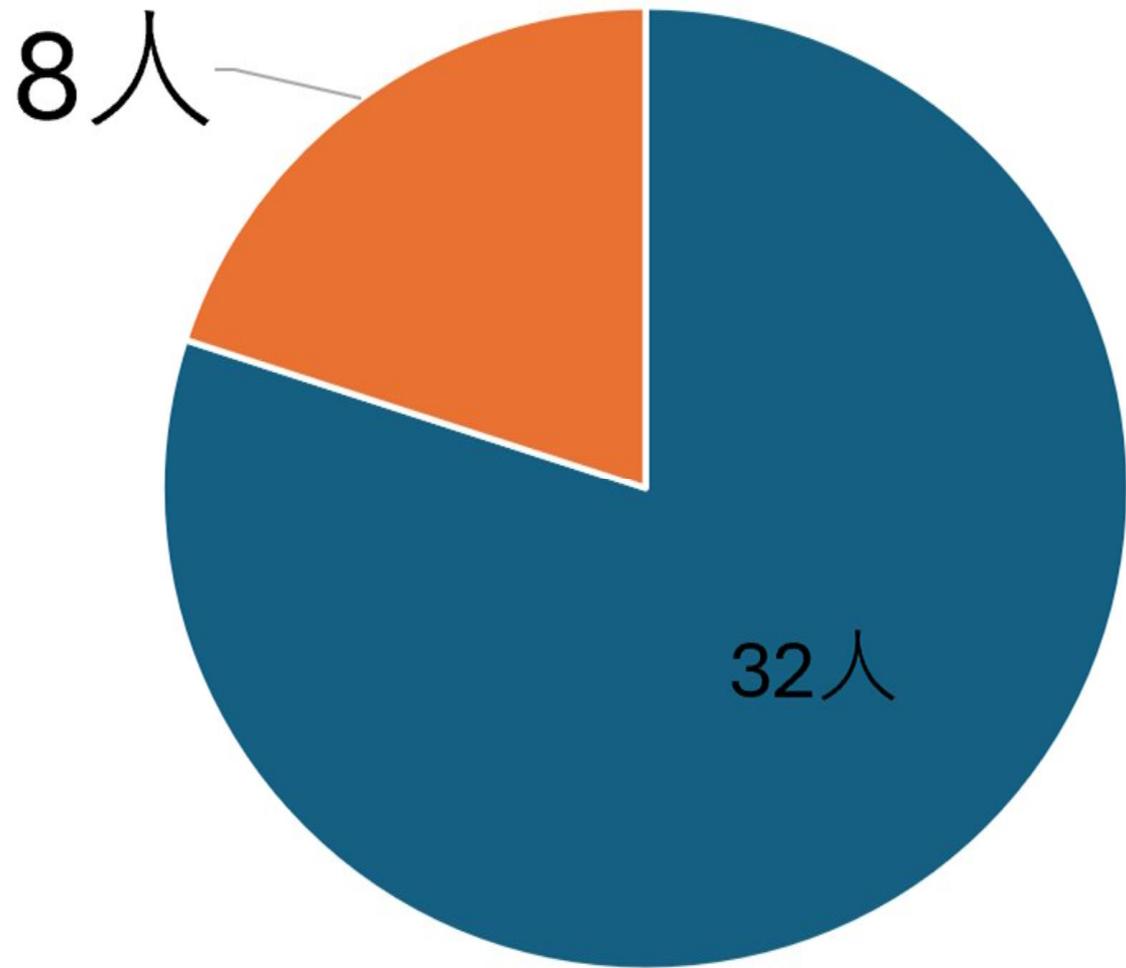
- ・ 三春の滝桜が有名
- ・ モンベルができた
- ・ さくら湖キャンプサイトがオープン
- ・ 自然豊か
- ・ 少子高齢化が進んでいる
- ・ 春には多くの観光客が来る。

→春以外の観光客が少ない



## 仮説

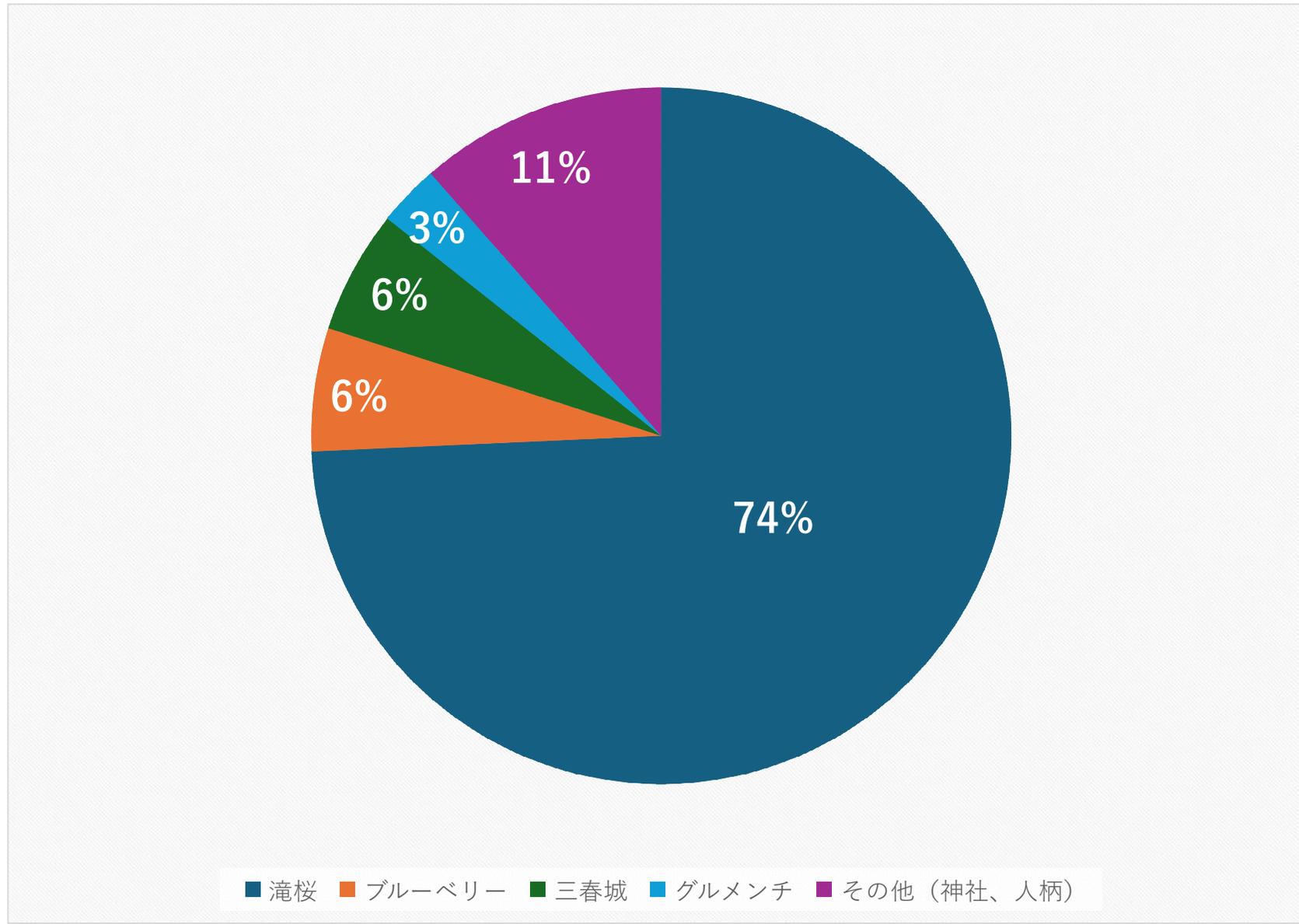
- 自然を生かした活動が少ない
- 観光できる場所が知られていない
- 情報発信が足りてない、発信手段が乏しい、町外に発信する力が弱い
- いい意味で滝桜を押しすぎていて、他の三春町の魅力に目がいかない



三春町の魅力を知っているか  
田村高校 1クラス40人

■ 知っている ■ 知らない

# 知っている人の中での魅力





# 企画提案活動内容①

---

## 学生ワークキャンプ

- ・三春町のさくら湖キャンプサイトを利用したイベント
- ・三春の自然を体感できるアクティビティを楽しんでもらい、滝桜以外の自然の魅力をしってもらう

ex野菜の収穫体験、カヤック、サイクリング

# 活動内容①

## 結果 実施できず

- 学生が寝泊まりするためには大人の人々の引率が必要であるため今回は実施を断念

# 企画提案 活動内容②

## 自然体験のPR動画撮影

- 三春町で楽しむことができる自然体験を体験しながら、その様子を撮影し、PR動画を作成した
- 実際に三春町の公式SNSに動画を投稿していただいた



# PR動画撮影の様子その1



# PR動画撮影の様子その2

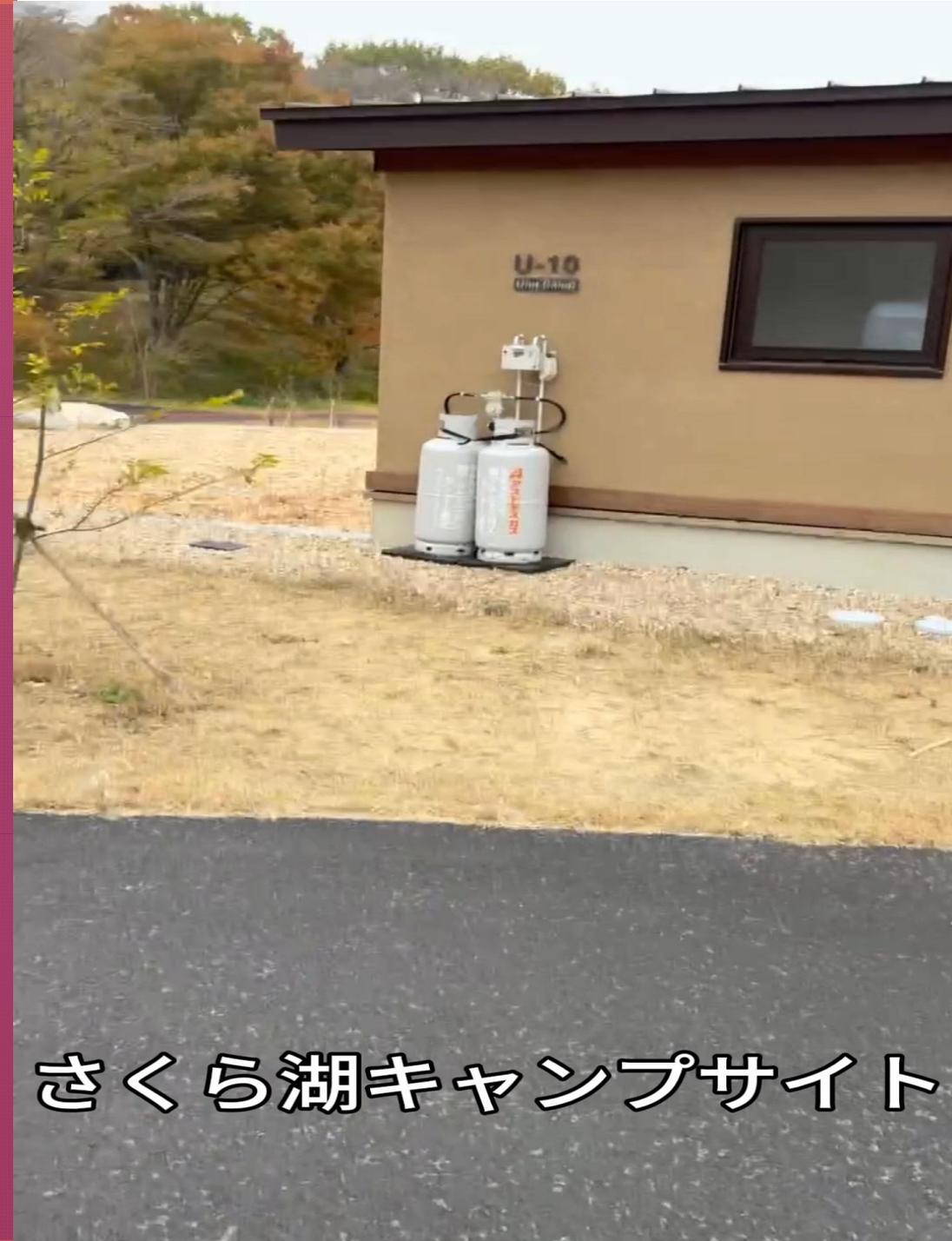


結果

動画



三春町公式Instagram、産業課農林グループ運営の「みはるの実り お福わけ」のHPやInstagramに掲載中



さくら湖キャンプサイト

# 今後の見通し

作成した動画に関する感想・反応を訊く、見る

活動の成果と改善点をまとめる

次に繋げる方法を考える

# 今後の見通し

- 三春町の魅力の発信、三春の自然の魅力の発信をしたことによってその発信を見た三春内外の人が三春のそれらの魅力の発信を見てどう感じたかという事をデータとして得て、考察すること
- また、その発信によってどのような反応があって、どのような効果があったか、もしくは効果が見込まれるかを考察し、活動の成果を検証し改善点がある場合に改善点をあげ、今回の企画をより良いものにグレードアップするとした場合に、どうグレードアップするかを考える
- 魅力の発信を今回の1回きりではなく、継続することを考えた場合に、どう継続できるか、継続する場合に、どう継続していくか、その方法を考え、三春町の永続的な発展を祈る

今後の展望

## 学生ワークキャンプのほかに 家族ワークキャンプを提案

- ・協力してもらう方をある程度見定めなければならない 産業課？サイクリング、キャンプなどの協力は？→地域おこし協力隊の方々に農業体験のお願いをする。アクティビティはモンベルさんをお願いする。キャンプ道具は町役場の物を借りる？
- ・大まかな費用（予算）や参加者人数、企画の流れ（実際にどんなことをするのか）の提案書  
→1組2～6人の3～5組、一泊二日  
農業体験→そこでの野菜などを用いたBBQ→キャンプ→アクティビティ（見学も可）
- ・アクティビティ、見学活動の候補  
→カヤック、サイクリング、自然観察ステーションの見学、三春ダムの見学、さくらの公園、三春町内寺院での紅葉狩り、（サイクリングで行くことも可）
- ・誰が主催なのか？誰が管轄なのか？  
→三春町役場主催を希望
- ・引率の方の確保  
→役場の方やボランティアの募集
- ・告知の方法  
→今回のPR動画、ポスター、実際にワークキャンプが行われた様子を広告。
- ・いつ行うか（季節、シーズン、長期休み）  
→春夏冬休み（長期休暇）秋は三連休のある週を活用する。

# 今回の活動の感想

浜田 太雅

・三春町の今とこれからを考えていく中で、遊ぶ場所が少ないことや、知名度があまり高くないこと、春以外の季節はあまり賑わわないことなど、さまざまな課題があることに気づきました。しかし、世界的な偉業を成し遂げた人がいることや、オリンピック・パラリンピックに出場した人がいること、日本三大桜の一つである滝桜があることなど、どこに行っても誇れる魅力を持った街だと改めて感じました。今回の活動を通して、三春町はやはり大好きな町だと、もう一度思うことができました。

黒田 悠斗

・改めて三春町は春以外の観光客が少ないことがわかりました。今回行った野菜の収穫体験やバーベキュー、サイクリングはどの季節でも楽しめるので、ぜひ観光客の方々にも体験していただきたいです。

熊田 怜央

・今回の活動で三春の魅力が滝桜以外にたくさんあることを知ることができました。また、あまりにもその魅力が知られていないことを実感しました。今回の活動で、より多くの人達に三春町の魅力を知ってもらいたいです。

黒羽 柚希穂

・三春町には様々な魅力があるにも関わらず、あまり知られていないということも改めてわかりました。私も自分も三春町のことを知らないんだなと痛感させられました。三春町のことを考えるいい機会になりました。三春町の魅力をこれからたくさんの人に知ってもらえたらうれしいなと思います。